

令和2年度 博物館と大学職員等との連携活動一覧

行事名	実施日(期間)		場 所	事 業 概 要	学生等参加者	連 携 先	
インターンシップ事業	平成30年度	～	三重県総合博物館	企画展に関する実務体験 9月24日、25日、30日	2	三重大学 キャリア支援センター(就職支援チーム) インターンシップ担当	
学芸員実習B	平成26年度	～	三重県総合博物館	協定に基づいた特別処置の実習	17	三重大学学務部教務チーム	
ウミガメ類の研究	平成27年度	～	三重県総合博物館・県内海岸各地	伊勢湾・熊野灘に漂着したウミガメ類の研究(担当:標本収集、解剖、X線撮影、骨格標本作成、標本保存)	—	生物資源学部三重大学サークル「かめっぷり」	
スナメリ類の研究	平成27年度	～	三重県総合博物館・県内海岸各地	伊勢湾に漂着したスナメリ類の研究(担当:標本収集、解剖、X線撮影、骨格標本作成、標本保存) ※平成30年度からはスナメリネットワークとしての活動も含む。	—	生物資源学部三重大学サークル「かめっぷり」	
ジュニアドクター育成塾	平成30年度	～	—	小学校5・6年生および中学生を対象に特別な教育プログラムを提供し、その能力等の更なる伸長をめざすもの。※令和2年度についても、広報協力のみ ※新型コロナウイルスの影響で実施しているのかは不明。とりえず募集期間にチラシは配架し、MPIにも発送した。	—	教育学部	
三重県総合博物館協議会 評価部会の外部委員	平成30年度	～	三重県総合博物館	三重県総合博物館の活動と運営について、評価を行う。	—	生物資源学部	
花粉媒介の昆虫類に関する研究	平成30年度～			チシマイワブキ属の3種について花粉媒介を行う昆虫類を関係について研究する。日本生態学会で報告あり(2019)。	—	教養教育院	
教養教育・教養統合科目・地域理解・日本理解「日本理解特殊講義 三重の歴史と文化」ゲストスピーカー	前期(リモートにて資料配信)		リモートにて資料配信	歴史学から見る三重の「食」	52	地域人材教育開発機構	
教育実地研究基礎	12月19日(土)		三重県総合博物館	教育学部社会科教育コース1年次、教育実地研究基礎受講生に来館者対応の補助を体験していただき、子どもとの接し方などへの考察を深める。	14	教育学部	
三重大学平倉演習林で調査された昆虫資料の標本作製・整理および昆虫相の変化に関する研究	平成30年度～		三重県総合博物館および県内各所	当館に標本化されていない状態で保管されている莫大な昆虫資料(とくに三重大学平倉演習林)を活用できるようにするため、三重大学学生や県民の方々と標本作製して整理し、現在の調査と比較することで、自然環境の変遷を調査する。国際博物館会議サテライトミーティング(京都大学総合博物館)でも事例発表を実施している。	20	生物資源学部・教養教育院	
トピック展「クジラはいるか!？」	7月1日(水)	～	11月29日(日)	三重県総合博物館	三重県総合博物館のトピック展の協力名義。展示内容などへの協力。	—	生物資源学研究科
三重県希少野生動植物種ウシモツゴの調査・保全活動	平成30年度	～	伊勢市のため池	専門研究の調査	4	生物資源学研究科	
三重大学ウェブオープンキャンパス	9月上旬の1日(第一土曜日または日曜日を予定)		配信	オンラインにて開催する、三重大学オープンキャンパスでの、生物資源学部海洋生物資源学科と共同研究の紹介。	—	生物資源学部	
MieMuフォーラム	3月7日(日)		三重県総合文化センター	館長の退任記念のフォーラム	—	教育学部	